

(ご参考資料)

2010年4月7日
博報堂DYメディアパートナーズ
ドワンゴ

博報堂DYメディアパートナーズとドワンゴ、「ニコニコドラマ」を開発 ～放送前のテレビ番組を「ニコニコ動画」で先行視聴可能に～

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ(本社:東京都港区、社長:佐藤孝 以下博報堂DYメディアパートナーズ)と株式会社ドワンゴ(本社:東京都中央区、社長:小林宏 以下ドワンゴ)は、テレビ局が制作したコンテンツを、放送前に動画コミュニティサイト「ニコニコ動画」で視聴かつコメントを可能とさせる映像配信サービス「ニコニコドラマ」を開発しました。

このサービスでは、テレビ局が制作した映像コンテンツが「ニコニコ動画」で先行配信され、その配信映像にユーザーがコメント書き込みをすることが可能です。その後、ユーザーによってコメントが書き込まれた映像コンテンツとコメントの書き込みのない映像コンテンツを併せてテレビで放送できるという新しい試みとなっています。ユーザーのコメント書き込みにより二次創作されたコンテンツは、テレビ放送当日だけでなく、「ニコニコ動画」でテレビ放送終了後も引き続き視聴できます。

第一弾として、2010年4月23日からBS-TBSで三夜連続放送予定のドラマ「ニコニコ少女」のオンエア素材を「ニコニコ動画」特設チャンネル(<http://ch.nicovideo.jp/channel/ch128>)で2010年4月7日より配信いたします。

番組がオンエアされる前に「ニコニコ動画」ユーザーからのコメントをネット上の動画で募集するという視聴者参加型企画にすることにより、番組コンテンツの価値を高め、リアルタイムでのテレビ番組視聴促進が可能となります。そして放送局にとっても新しい番組宣伝、視聴喚起手法としての効果も期待できます。

また、「ニコニコ動画」という若者に人気のある新しいデジタルメディアと影響力のあるテレビを組み合わせることにより、新たなターゲット層の開拓や商品開発マーケティングにも活用することができます。

博報堂DYメディアパートナーズ、ドワンゴは、今後もメディア環境の変化に伴う生活者のメディア接触行動の多様化の中で、マスメディアとデジタルメディアを組み合わせ、より価値の高いコンテンツや広告企画を提供してまいります。

■「ニコニコドラマ」概要

「ニコニコ動画」でテレビ局が制作した映像コンテンツを先行配信。その配信映像にユーザーからのコメント書き込みを募集します。ユーザーによってコメントが書き込まれた映像コンテンツとコメントの書き込みのない映像コンテンツをBS-TBSで放送。

テレビ放送番組

◇番組名：BS-TBS「ニコニコ少女」

◇番組内容：主人公である“のり子”が、大好きなおばあちゃんのために「のり」を求めて走り続けるコメディードラマ。

◇放送日時：2010年4月23日、24日 21:54～22:00
25日 22:54～23:00

◇提供スポンサー：ニコニコのり株式会社

◇制作著作：BS-TBS

◇番組プロデューサー：丹羽多聞アンドリウ

ニコニコ動画

◇配信日時：2010年4月7日(水)～ 13:30より3ヶ月間

◇配信 URL: <http://ch.nicovideo.jp/channel/ch128>

■「ニコニコドラマ」サービスロゴ



■フロー図



ドラマをニコニコ動画で先行配信。



みんなで動画にコメントする。



局考査の後、コメント付ドラマがTVで流れる。

■本件に関するお問い合わせ先

博報堂DYメディアパートナーズ 広報グループ 加藤、舟橋 TEL:03-6441-9347

ドワンゴ 広報・IR室 坂本、小野崎 TEL:03-3664-5482 ir@dwango.co.jp